

高教版
2018年

全国硕士研究生 招生考试

日语 考试大纲 (非日语专业)

教育部考试中心

高等教育出版社

高教版
2018年

全国
招生考试

日语 考试大纲

(非日语专业)

RFID
教育部考试中心

高等教育出版社·北京

图书在版编目(CIP)数据

2018年全国硕士研究生招生考试日语考试大纲 / 教育部考试中心编. -- 北京: 高等教育出版社, 2017.8

非日语专业

ISBN 978-7-04-048065-8

I. ①2… II. ①教… III. ①日语—研究生—入学考试—考试大纲 IV. ①H36-41

中国版本图书馆CIP数据核字(2017)第182509号

2018年全国硕士研究生招生考试日语考试大纲(非日语专业)

2018 NIAN QUANGUO SHUOSHI YANJIUSHENG ZHAOSHENG KAOSHI
RIYU KAOSHI DAGANG (FEI RIYU ZHUANYE)

策划编辑 杨挺扬
版式设计 范晓红

责任编辑 张博学
责任印制 赵义民

封面设计 王 琰

出版发行 高等教育出版社
社 址 北京市西城区德外大街4号
邮政编码 100120
印 刷 北京中科印刷有限公司
开 本 880mm×1230mm 1/32
印 张 7.75
字 数 220千字
购书热线 010-58581118

咨询电话 400-810-0598
网 址 <http://www.hep.edu.cn>
<http://www.hep.com.cn>
网上订购 <http://www.landaco.com>
<http://www.landaco.com.cn>
版 次 2017年8月第1版
印 次 2017年8月第1次印刷
定 价 23.00元

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请到所购图书销售部门联系调换

版权所有 侵权必究

物 料 号 48065-00

目录

I	考试性质	1
II	考查目标	2
III	考试形式、考试内容与试卷结构	4
IV	题型示例及参考答案	6
附录一		24
一、词汇表	24	
数量词表	147	
二、语法表	154	
三、常用功能表达用语	166	
四、日语惯用表达形式	190	
附录二		204
2016 年全国硕士研究生招生考试日语试题	204	
2016 年全国硕士研究生招生考试日语试题参考答案	219	
2017 年全国硕士研究生招生考试日语试题	221	
2017 年全国硕士研究生招生考试日语试题参考答案	238	
附录三		240
2017 年全国硕士研究生招生考试日语、俄语试题答题卡	240	

I 考试性质

日语考试是为高等院校和科研院所招收硕士研究生而设置的具有选拔性质的全国招生考试科目,其目的是科学、公平、有效地测试考生对日语语言的运用能力,评价的标准是高等学校非日语专业本科毕业生能达到的及格或及格以上水平,以保证被录取者具有一定的日语水平,有利于各高等院校和科研院所在专业上择优选拔。

本大纲适用于 2018 年参加全国硕士研究生招生考试日语考试(非日语专业)的考生。

高等教育出版社

④ 日语语言,二

⑤ 日语,一

附大学日语日语表主附主附主附主 I 考试性质



II 考查目标

考生应掌握下列语言知识和技能：

一、语言知识

1. 语法知识

考生应能熟练地运用基本的语法知识，特别鼓励考生用听、说、读、写的实践代替单纯的语法知识学习，以求考生在交际中能更准确、更自如地运用语法知识。

2. 词汇

考生应能掌握 7 000 个左右的词汇以及相关词组(详见附录一)。

由于语言的演化是一个动态的发展过程，这意味着需要对词汇表进行不断的研究和定期的修订。

此外，研究生日语入学考试是非日语专业的日语考试。考虑到交际的需要，考生应自行掌握涉及个人好恶、生活习惯、宗教信仰以及本人工作或专业等方面的特殊词汇。

二、语言技能^①

1. 阅读^②

① 考生应掌握的语言技能包括听、说、读、写四种能力。但是由于听力和口语能力的考查在复试中进行，因此，这里只列出读和写两种技能。

② 硕士研究生日语招生考试将日译中试题作为阅读理解的一部分，其目的是测试考生根据上下文，准确理解日语句子并用汉语予以正确表达的能力。

考生应能读懂不同类型的文字材料(生词量不超过所读材料的3%),包括信函、书刊和杂志上的文章,同时还能读懂与自身学习或工作有关的文献、技术说明和产品介绍等。根据所读材料,考生应能:

- (1) 理解主旨要义;
- (2) 理解文中具体信息;
- (3) 理解文中的概念性含义;
- (4) 进行有关的判断、推理和引申;
- (5) 根据上下文推测生词的词义;
- (6) 理解文章的总体结构以及单句之间、段落之间的关系;
- (7) 理解作者的意图、观点或态度;
- (8) 区分观点、论点和论据。

2. 写作

考生应能写出不同类型的应用文,包括私人 and 公务信函、备忘录、摘要、报告等。同时也能写出一一般描述性、记叙性、说明性和议论性的文章。考生应能:

- (1) 比较准确地运用日语语法、词汇进行书面表达,书写、标点正确;
- (2) 遵循文章的特定文体格式;
- (3) 合理组织文章结构,使其内容连贯有序;
- (4) 根据写作目的和特定读者,选用恰当的语言有针对性地进行表达。

高等教育出版社

Ⅲ 考试形式、考试内容与试卷结构

一、考试形式

考试形式为笔试。考试时间为 180 分钟。满分为 100 分。

试卷分试题册和答题卡两部分。考生应将全部答案填写在答题卡上。

二、考试内容

试题分三部分,共 46 题,包括日语知识运用、阅读理解和作文三部分。

第一部分 日语知识运用

本部分不仅考查考生对用于语境中的规范的语言要素的掌握程度(这些语言要素包括词汇、语法结构和表达方式),而且还考查考生对语段特征(如连贯性和一致性等)的辨识能力等。

本部分为一篇 1 000 字符左右的文章,针对文章提出 20 个问题,要求考生从每题的 4 个选项中选出最佳选项。每小题 1 分,共 20 道小题,满分 20 分。

第二部分 阅读理解

本部分由 A、B 两节组成,考查考生阅读书面日语的能力。

A 节由 4 篇阅读文章组成,阅读总量为 4 000 字符左右。每篇文章后设有 5 个问题,要求考生根据文章内容从每题的 4 个选项中选出最佳选项。每小题 2 分,共 20 道小题,满分 40 分。

B 节为一篇 1 000 字符左右的文章,要求考生读懂后把文章中 5 个画线的句子翻译成汉语。每小题 3 分,共 5 道小题,满分 15 分。

第三部分 作文

本部分要求考生根据题目要求写出一篇 450~500 字符的短文。满分为 25 分。

三、试卷结构

部 分	节	为考生提供的信息	题目导语	测试要点	题 型	题目数量	计 分
I 日语知识运用 (20分)		1 篇文章	日语	词汇、语法结构和表达方式	四选一	20	20
II 阅读理解 (55分)	A	4 篇文章	日语	理解大意和细节 推测词义 推断作者意图、观点等	四选一	20	40
	B	1 篇文章 5 处画线部分	日语	准确理解日语 并用汉语通顺表达	日译汉	5	15
III 作文 (25分)		提示的信息 及有关要求	日语	书面表达	写短文 (450~500 字符)	1	25
总 计						46	100

IV 题型示例及参考答案

一、参考试题

全国硕士研究生招生考试

日语试题

考生注意事项

1. 答题前,考生须在试题册指定位置上填写考生姓名和考生编号;在答题卡指定位置上填写报考单位、考生姓名和考生编号,并涂写考生编号信息点和考试科目信息点。
2. 选择题的答案必须涂写在答题卡相应题号的选项上,非选择题的答案必须书写在答题卡指定位置的边框区域内。超出答题区域书写的答案无效;在草稿纸、试题册上答题无效。
3. 填(书)写部分必须使用黑色字迹签字笔或者钢笔书写,字迹工整、笔迹清楚;涂写部分必须使用 2B 铅笔填涂。
4. 考试结束,将答题卡和试题册按规定交回。

I. 基礎知識(20 点)

次の文章を読んで、1~20の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

学校の国語教育が、変わり始めている。今年は小学校、来年は中学、再来年は高校という順で、国語の教科課程が新しくなる。(1)教科書も、新しい枠組み(2)考える必要が出てきたわけだ。何が変わるのか。一言で言えば「話しことば」の教育をしようということだ。「やっと、そこまで来たか」というのが、わたしの実感である。(3)、今までやっていなかったことが、不思議だったのだ。

今、わたしは、何ヵ所かで「話しことば」の講座を持っている。NHK文化センター(4)、マスコミを志望する学生のための講座がある。学生たちは「マニュアル(指導書)でももらって話し方でも勉強しようか」程度の軽い調子で応募して(5)。そして、最初の授業でわたしが、「ここでは、話し方も教えないし、読むこともしない」というと大半の学生は、【ア】当てが外れた顔をする。しかし、1回目の授業が進む(6)、学生の目は輝き始める。そして「こんな大切なことを、なぜ今まで学校では教えてくれなかったのだろうか。【イ】もっと早く学べていたら……」という。

別に卓抜な講義をしている(7)ではない。当方(8)してみれば、ジャーナリストのための教育の前に、ことばに対する考え方を、【ウ】少々述べるだけなのだ。【エ】それも当然のことしか言わないのに、恐縮な限りである。

対話力とは「読み取る力」「思う力」、それに「届ける力」の3つを総合した力なのだが、最初に鍛えなければならないのは「読み取る力・受け取る力」なのだ。これをしっかりと(9)する。そして体の中に「考える」とか「感じる」といった「思う力」を育てる。最後に、「思い」をことばに翻訳しながら組み立てて、相手に届ける。届けながらも、場を読み、相手を読む。これが対話だ。

今、大手のS出版社の依頼を受けて、中学生(10)の「話しこと

ば」の教材とマニュアルを作っている。先方の話によると、日本で初めての試みだそう。初めてだからすべてがオリジナル(首创)である。そうか、初めてなのか。憮然と【オ】せざるをえない。

「思いやりを持って」「相手の身になって」「元気に大きな声で」そんなあいまいな指導ではなく、届くことばを獲得するための具体的な教育法が必要なのだ。

新しい学習指導要領を見ると「思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし……」とある。実りある教育を期待しよう。

「しかしね」と現場の先生が【カ】つぶやいた。「結局、あまり変わりません(11)。受験には関係ありませんから」。そうか、【キ】やっぱり受験、受験と活字だけに追われるのか。しかしね、先生。最後の関門、入社試験はインタビュー、「話しことば」なんですがね。日本の子どもは苦勞するよ。かわいそうに、まったく。

(1) ~ (11)に入れるのにもっとも適切なものはどれか。

1. [A] そこで [B] それに [C] そこに [D] それの
2. [A] の [B] と [C] で [D] に
3. [A] せめて [B] まさか [C] きっと [D] むしろ
4. [A] には [B] では [C] とは [D] へは
5. [A] おく [B] くる [C] いく [D] ある
6. [A] について [B] に応じて [C] につれて [D] に対して
7. [A] べき [B] もの [C] こと [D] わけ
8. [A] で [B] に [C] が [D] を
9. [A] クリーニング [B] ランニング [C] トレーニング [D] カンニング
10. [A] むけ [B] ゆき [C] つけ [D] ため
11. [A] ぞ [B] の [C] よ [D] か
12. 文中【ア】の「当てが外れた顔」はどんな顔か。
[A] さっぱりした顔 [B] しっかりした顔
[C] がっかりした顔 [D] すっきりした顔
13. 文中【イ】の「もっと早く学べていたら……」の「たら」と同じ使い方
はどれか。

- [A] 日本に行ったら、山本先生にぜひよろしくお伝えください。
- [B] 身長があと10センチ高かったら、どんなによかっただろうか。
- [C] 彼女の目から見たら、そんなことは大事なことはないようです。
- [D] 会社をやめたら、ストレスがなくなって、元気になった。
14. 文中【ウ】の「少々述べるだけ」の「だけ」と同じ使い方はどれか。
- [A] あるだけのお金を集めても車は買えないだろうと思う。
- [B] 答えるだけは答えるが、正しいかどうか自信がない。
- [C] これはよい本だ。みんながほめるだけのことはある。
- [D] この問題に関心を持っている人がどれだけあるだろうか。
15. 文中【エ】の「それも当然のことしか言わないのに」の「のに」と同じ使い方はどれか。
- [A] まだ4月だというのに、もう真夏のように暑い。
- [B] 彼を説得するのに、まだまだ時間がかかりそうだ。
- [C] 兄はよく勉強するのに、弟は遊んでばかりいる。
- [D] 当たり前のことをやったにすぎないのに、そんなにほめられると申し訳ない。
16. 文中【オ】の「せざるをえない」と取り替えられるものはどれか。
- [A] しないものはない [B] しないではいられない
- [C] しないわけではない [D] しないわけにはいかない
17. 文中【カ】の「つぶやいた」に当たる解釈はどれか。
- [A] 小声で言った [B] 大声で言った
- [C] 遠慮がちに言った [D] 遠慮なしに言った
18. 文中【キ】の「やっぱり受験、受験と活字だけに追われるのか」の「追われる」と同じ使い方はどれか。
- [A] 汚職事件にかかわったA職員は公職を追われた。
- [B] 泥棒は学生に追われて地下室に逃げ込んだ。
- [C] 毎日仕事に追われて旅行するどころか、休む暇もない。
- [D] 果樹園の周りの鳥が追われて、よそへ飛んでいった。

19. 文中の「大手」の読み仮名はどれか。

- [A] おおて [B] おおで [C] だいしゅ [D] たいしゅ

20. 文中の「養い」の読み仮名はどれか。

- [A] おこな [B] うしな [C] まかな [D] やしな

II. 読解(55 点)

A. 次の文章の[一][二][三][四]を読んで、21～40の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]からもっとも適切なものを1つ選びなさい。(2 点×20=40 点)

[一]

どこの家でもそうだと思うが、母親というのはやけに物持ちがよくて、ときどきあっと驚かされることがある。20 年も前のセーターを今でも着ていたり、30 年も前に使っていたカーテンを未だに押入れの奥にしまっていたり……中でも自分の子どもに関係する類の物は、今や何の役にも立たないと分かっているながら、大事にとってある。

むろん、ぼくの母親も例外ではない。つい先日、押入れの奥から驚くべきものを出してきて、ぼくをあっと言わせた。そのときぼくは母親と差し向かいで、お茶を飲みながら昔の話に花を咲かせていた。大学時代のぼくが、海のものとも山のものともつかないのに、いつもシコシコ原稿を書いていたという話題になった時、母親は急に何か思いついたような顔をして、「そういえばあなたの……あれは何、カードみたいなものがいっぱいあるけど」ということを言った。何のカードなのかぼく自身にもぜんぜん分からなかったもので、ちょっと見せてくれと頼んだところ、押入れの奥から風呂敷に包んだ500 枚近いカードを出してきたのである。

一目見て、ぼくはそれが何であるのかを思い出し、声を上げそうなほど驚いた。それはぼくが19 歳から20 歳にかけての約1 年半、勉強のつもりで記していた日記のようなカードである。俗に「京大式カ

ード」と呼ばれるもので、裏は真っ白、表には何本かの罫線が引いてあるだけのシンプルなカードである。当時のぼくはこれを使って、まず個人的な読書カードを作り始めた。短編小説を1篇読んでは、1枚の京大式カードに読後感を記していたのである。半年もしないうちにカードはかなりの枚数になり、だんだん面白くなってきたので、今度は自分なりの小説論とか、自分の書いている小説の欠点、あるいは退屈しのぎに思うことなどをここに記すようになった。

十数年を経た今、このカードを改めて読んでみると、その勤勉さ、その情熱には頭の下がるものがある。20歳のぼくがほんとうに心から、何が何でも小説家になりたいと願っていたことが、よく分かる。

ぼくは、20歳の原点に還るべく、再び京大式カードをつけてみようかと考えている。

21. 文中の「ぼくの母親も例外ではない」とはどういう意味か。

- [A] 品物を大切に長く使う母親
- [B] 古い品物を出して、懐かしがる母親
- [C] 役に立たない品物を大事にしまっておく母親
- [D] 古い品物を出して、よく人を驚かす母親

22. 文中の「海のものとも山のものともつかない」とはどういう意味か。

- [A] 小説家になるかどうか分からない。
- [B] 休みなのにどこにも遊びに行かない。
- [C] 原稿が売れるかどうか分からない。
- [D] 小説家になる才能があまりない。

23. 文中「短編小説を1篇読んでは、1枚の京大式カードに読後感を記していたのである」とはどういうことか。

- [A] 1篇読んだだけで日記を記した。
- [B] 1篇読むごとに日記を記した。
- [C] 1篇読んでから日記を記した。
- [D] 1篇読んだらすぐに日記を記した。

24. 文中の「20歳の原点に還る」とは、ここではどういうことか。

- [A] 京大式カードに小説の読後感を書くこと

- [B] 小説をたくさん書くこと
[C] 若さを失わないように努力すること
[D] 目的に向かって勤勉に情熱を注ぐこと
25. この文章の内容に**合わない**ものはどれか。
- [A] 筆者には母親は物持ちがよいという印象がある。
[B] 筆者は20歳のとき小説家になりたい夢があった。
[C] 筆者は今でもカードをつける習慣がある。
[D] 筆者は母親に驚かされたことがあった。

【二】

チンパンジーは、さまざまなあいさつの仕方をもっている。おじぎ、握手、抱擁、平伏す、肩を叩く、軽く相手にさわる、それにキスさえもする。ゴリラ(大猩猩)は深いおじぎをするが、その他のあいさつ行動は貧弱である。なぜチンパンジー属にだけ、あいさつ行動が豊富なのか。

その理由は、彼らの特殊な社会構造に求められる。チンパンジーの集団はニホンザルの群れと同じく、複数の雄と複数の雌による20～100頭の集団である。ニホンザルの群れは閉鎖的で、青年以上の個体が群れから遠く離れて4、5日も行動したりすると、群れに戻りにくい。とくに雄はまず復帰できず、よそ者とみなされて追い出されてしまう。(ア)チンパンジー社会は、メンバーの離合集散が日常的な社会で、若い雄と雌が仲良く旅行に出かけていき、1か月もたってから帰ってくるといったこともある。そうしたとき、帰ってきた連中は、集団の仲間にあいさつをする。そうすると、ごく順調に集団に入れてもらえる。(①)

このように、時間的空間的に離れていたための疎遠感を、あいさつによって消し去り、もとの社会関係を回復することができるのである。チンパンジー社会では、個体の行動の自由度が大きく保証されているが、あいさつはそれを可能にするための行動型なのである。

このことは、われわれのあいさつ行動に照らしてみると、よく理解

できる。なぜ、いつ、あいさつをするのか。それは日常的には相互に時間的空間的に離れている場合に限られている。2、3 日出張した後仲間にあいさつする、あるいは夜寝る前に「お休み」と言い、朝起きると「おはよう」とあいさつする。眠るという行為は、相互の認知空間の遮断である。どうやら人間関係というものは、いかに深い間柄でも、わずか一夜の時空の隔たりがあると希釈されるものらしい。あいさつという行動は、希釈された関係をもとの濃度に還元する作用をもつものなのだ。(②)

世界中のどんな奇習をもつ民族にも、あいさつ行動はある。もちろん、あいさつの仕方はさまざまであって、日本人と西欧人の間ではおじぎと握手という行動型の相違はあるが、あいさつのもつ社会的基本機能には変わりがない。初めての人どうしがあいさつを交すのは、お互いの心のチャンネルを繋ごうとする行為なのである。(③)

チンパンジーのあいさつが文化的行動だという実証的研究はないが、その可能性は大いにある。それはともかく、人類はあいさつを文化行動として形式化し、人間関係の基礎に置いて発展させた。それがあまりにも形式化したり権威の鎧をつけられたりして、本来の機能と外れた意味を附与されるようになったので、疎んじられる向きもあり、とくに若い人の間では無視されがちである。また、家庭でもあいさつのしつけがおろそかにされる傾向があるが、ともすれば子どもの社会性が欠如しがちな現代の風潮の中では、小さい時にあいさつ、つまり心のチャンネルを通じあわせる行動を、きちんと身につけさせておきたいものだ。それはチンパンジーから受けつがれた、社会的動物として生きるためのひとつの知恵なのである。(④)

26. 文中には、「チンパンジーは、さまざまなあいさつの仕方をもっている」とあるが、それはなぜか。

[A] チンパンジーの社会は、個体の行動の自由度が大きい社会だから

[B] チンパンジーの社会は、時間的空間的に疎遠感が大きい社会だから